

多治見市ながせ、銀座商店街や駅前

懐かしい昭和の風景

東濃信金本店・支店 写真展、計60点

多治見市中心部のながせ、銀座商店街、多治見駅前の歴史を振り返る思い出写真展が、同市本町の東濃信

用金庫本店、本町支店、同市広小路の広小路支店で開かれている。29日まで。

00年の中央線多治見駅の開業で繁栄し、時代とともに食品や雑貨、酒店などさまざまな店舗が軒を連ね



買い物客でにぎわう商店街をはじめ、懐かしの写真が並ぶ
会場＝多治見市本町、東濃信用金庫本店

た。写真展は昨夏、同商店街が開いて反響が大きかったことから、にぎやかだった時代を思い出しながら商店街を活気づけようと、とうしん地域活力研究所が企画した。

商店主や個人から寄せられた昭和20年代ごろからの写真計約60点を展示。本店では、64年に建て替えられた駅舎、看板やのぼりが並び買い物客でにぎわう80年のながせ商店街、85年の同商店街のカラー舗装工事といった貴重な記録が並び、市民が懐かしの写真に見入っている。

(野中準二)